

小野木孝治氏序文

松室重光氏序文

城 始 氏 編

豫

約

募

集

近 刊

郊外住宅實施圖集

第 一 二 輯

内容及特色

■大連市の南方老虎灘に至る沿道、理想的郊外住宅地に於ける既設住宅三百五十餘の中より百を取り、立面圖及透視圖に替ふるに實物の寫眞を以てし、之に該當する平面圖及坪數、工費の概要を示したり。

■各プレートはセント紙四裁、コロタイプ版に依り五拾種(一種一葉)を以て一輯とし帙に收む。

■各輯共に該住宅地に關する地區割地圖並に實寫概景を添挿して個々の住宅と土地との關係を明かにしたり。

■プレートの印刷に就いては特に其の技術に注意し、専ら鮮明な品格に重きを置き、裝は畫伯谷山氏の意匠に依れり。

■各プレートは凡て建築主の希望に依り設計施工共に各人の生活理想の表現に努め、大小共に各獨自の考案に依りて實施せられたるものなれば、所謂理想的設計若しくは一般的の實際生活と懸隔したる大邸宅の如きものを含まず最も眞面目なる事實の紹介なり。

申 込 規 程

■實 價 一 部 金 八 圓 (第一輯、第二輯) 一 輯 金 四 圓 (分 離 購 買 の 希 望 に 應 ず)

(但會員は一割引)

■豫約申込金 一部に付金貳圓 一輯に付金壹圓 (會員は不要)

■發行期日 大正十三年八月十五日豫定

■申込期限 大正十三年七月二十五日

■申 込 所 大連市紀伊町八十五番地 滿 洲 建 築 協 會

發行所 滿洲建築協會

電話三四一九番 振替大連三二六七番

# 滿洲建築協會雜誌

第四卷  
第六號

## 目次

### □ 繪

- 滿鐵大連醫院透視圖……………
- 或る郊外の住宅……………

### 挿 繪

- セントポール寺の遠望 □ パラチンの丘よりフォーラムを望む □ フォーラムの或る廢墟 □ コルセーアム(二) □ カラカラの浴湯 □ カタコム墓地附近

### 卷 頭

- 古 壁……………(羅馬所見)

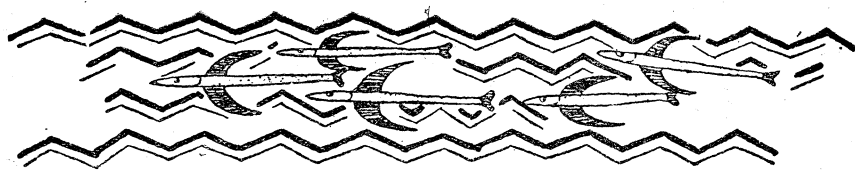
### 論 說

#### ◆ 國都の建設……………

松 室 重 光……………

#### ◆ 施工的技術の不足より來れる現場作業……………

の通弊と其の救濟…………… 滿鐵大連醫院新築現場…………… 平 澤 儀 平……………



學苑

◆實費計算請負法に依れる満鐵大連醫院

新築工事

満鐵地方部建築課

内田 銈 司……一六

◆基礎の話

中村宗像建築事務所

宗 像 主 一……二一

◆寒天に於ける混凝土工事

は る を 生……三〇

□或る郊外の住宅 立面及平面

◆住宅の間取及設備の改善

生活改善同盟會……三五

漫 録

◆動 と 静

長谷川組…… 保田 虎 太 郎……四一

時 報

- レディーモードハウス
- 木材の規格統一
- 震度調査に立脚したる新建築法令
- 建物の高さを三十尺
- 「新日本の住家」出づ

會 報

- 研究調査委員會
- 會計理事會
- 理事會
- 編輯理事會
- 郊外住宅實施圖集
- 出版
- 小黑理事內地静養
- 交換圖書

◆大連市建築材料時價表……大正十三年六月中旬調査

## 編輯後記

□編輯として新に責任を負はれたる宗像、内田の二理事によりて今後數回連續して寄稿を約せられたるは資料拂底の折柄旱天慈雨の感を禁じ得ない。而かも一は基礎に關する通俗的の講義であつて、一は人氣物の大連醫院の新築工事に關する實際的紹介であるから、二者共に本誌の内容に一段の力を與ふるものとして喜ばしく思ふ。

□保田氏の「動と靜」を漫録の欄に入れたのは編輯子も聊か疑問に思ふ處であるが、これは可成當惑の結果である。何となればこれは本誌が未だ曾て取扱つた事のない色彩を有つた稿であるからである。

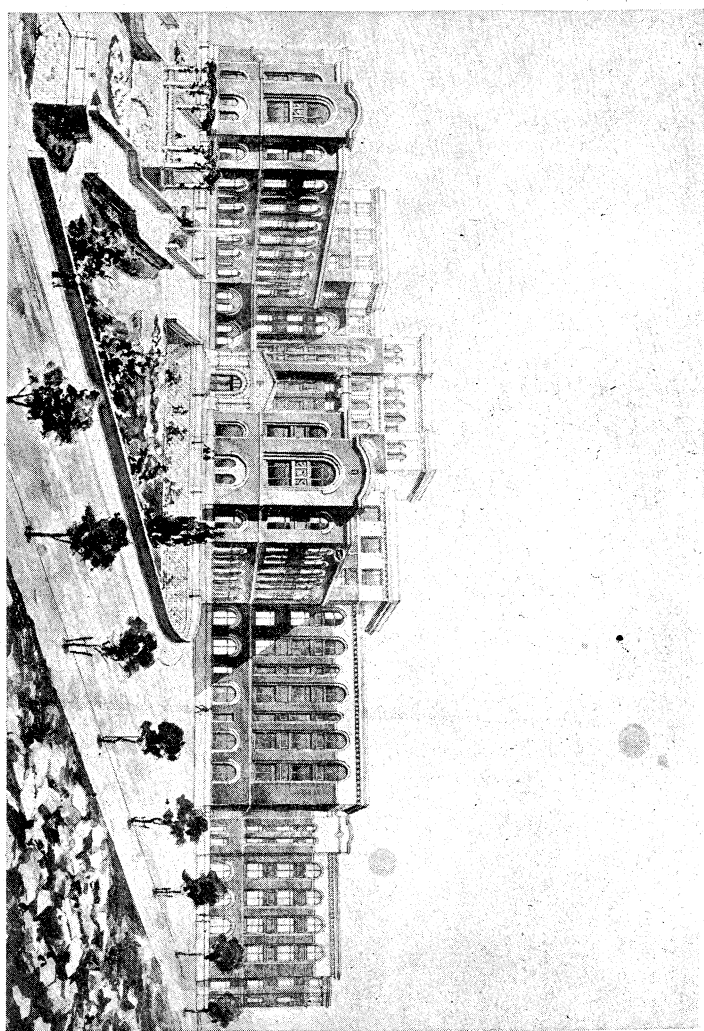
□欄の適否は兎もあれ、かうした調子の原稿に渴してゐた本誌にまつては一層深い懷味を感じしめる次第である。誌を逐ふて寄稿の榮を得ば寔に幸甚の至りである。

□佛蘭西より伊太利へは編輯上の都合により餘儀なく本誌に於て一回休掲したるも次號より再掲するは勿論である。

□時節柄各位の御清康と御健闘を祈る。

大正十三年六月二十日

編輯子



滿鐵大連醫院新築設計透視圖